

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

信頼できる情報発信に努め、生産者から消費者まで関係するステークホルダーの満足度を最大化するため、施設や物資・資源を消費する観光からの脱却と、情報や対話、つながりを創り・紡ぐことへの付加価値を高め、消費を促す「サステナブルツーリズム」の実現に貢献する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	資源の過剰利用回避のためペーパーレス化の推進	業務上におけるDX導入と職員教育の実践による紙使用割合 2026年10%削減(2023年比)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	環境保全及び省エネルギーを意識した二次交通の普及	電動アシスト付き自転車の設置箇所 2026年10%増加(2023年比)
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	来訪者の域内滞在時間の増加による消費額の増大	運営施設における小売・飲食の消費単価 2026年5%増加(2023年比)

<パートナーシップ>

当法人がハブ的な役割を担い、市場から着地までのバリューチェーンを通したデザインを「見える化」することで、行政・事業者・住民との友好な関係構築を目指す。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・資源の過剰利用回避のためペーパーレス化の推進 →職員へのペーパーレス化推進方法の共有により、会議資料のデータ化や経理資料の電子保存等を実施したことで目標を達成できた。	業務上におけるDX導入と職員教育の実践 (更新時20%減)	2023年 28%減
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・観光事業者や旅行者の公衆衛生ガイドライン整備・導入 →関係行政と連携し、認証制度を活用した宿泊施設対象支援クーポンの発行等を実施したことにより、公衆衛生ガイドラインが定着し、目標を達成できた。	関係行政と連携した認証制度を拡充(認証制度の認知度向上)	当該地域内の宿泊施設において認証済み
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・エコノミック・リーケージ(経済利益の地域からの流出)の最少化 →仕入・購入品等において取引先を見直し、地域事業者率の向上を図ったが、高齢化による事業継承が困難な事業者も多く、取引が継続できない状況もあったため、目標としていた10%には満たなかった。	仕入・購入品等における地域事業者率の向上 (更新時10%増)	2023年 6%増

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。